

豊中市立第十五中  
学校だより  
**一期一会**  
ICHIGO ICHIE



**2年 職場体験学習**  
51 事業所で3日間の体験



→ 10/30 ビオトープ池 保全活動 (講義)  
職場体験 (休業日) の2年生が参加しました

【世界や社会に関心を持つ】

職場体験学習を終えた2年生のみなさん、お疲れさまでした。いくつかの職場を訪問し、体験の姿を見せていただきましたが、どの職場でも一生懸命に取り組む真剣なまなざしがありました。

段取りや工夫、言葉遣いや接客など、多くのことを学び、働くことへの理解が深まったと思います。

また、この体験により、みなさんは私たちの住む地域の状況や課題も少し理解できたのではないのでしょうか。自分や学校から視点を広げ、課題に目を向け、考え、行動できる力、良くしていこうとする力は大切です。

世界や社会に目を向ける中で、10年後、20年後にこうありたいという自分の姿も浮かびます。

体験のまとめ、さらに考えをみんなで深めることを期待しています。

【本物との出会いが人を変える】

インターナショナルの保育園では、園児や先生たちが英語で会話する様子に圧倒されながらも、英語で園児とコミュニケーションし、進歩していく生徒の姿がありました。

ある幼稚園の園庭の草引きでは、きれいななった後の充実感や、その後に、「十五中の植栽はたった2人の用務員さんで手入れをしているのは大変だよなあ」という気づきの声があったと聞きました。



上の写真のビオトープ池の清掃では、最初は恐々だった生徒たちが、ヤゴやシャジクモなど、貴重な生物に触れることにより、いきいきと目を輝かせる姿に変わりました。

本物との出会い・体験で、知らなかった世界に触れたり、その苦労がわかったりして、考えや視野が広がった瞬間が多くあったと思います。

体験を支えていただいた事業所の皆様、保護者の皆様ありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。

【10/30 1年校外学習】

スローガン「みんなで協力してカレー(華麗)なる思い出を作ろう」のもと、桃山台駅から千里中央駅まで電車、その後は徒歩でわくわくの郷(吹田市)をめざしました。

飯ごう炊きで作ったカレーに舌つづみを打った後は、大縄跳び大会(8の字跳び)で大いに盛り上がり、学年・クラスの結果を高めました。



春・秋2回の遠足の経験は、今後の46期生の学校生活に活きるものと大いに期待をしています。

【10/28 2年ビブリオバトル】

各クラスの前選を突破した代表5人が2年生の前で「オススメ本」を紹介。5人の熱弁に引き込まれ、本の面白さ、豊かさを感じ取った1時間でした。

●紹介された本・著者

『十年屋』廣嶋玲子

『13歳からの億万長者入門』ジェームス・マッケナ

『N』道尾秀介

『鉄道員(ぽっぽや)』浅田次郎

『意味がわかると鳥肌が立つ話』蔵間サキ

蔵間サキ



Nov. 2

**いちごフェスタ**

雨天開催(お父ちゃんの会の花火は7日に延期)となりましたが、模擬店・ステージでは多くの参加者の笑顔があふれていました。フェスタ委員、出演・出店、各団体の皆様、お世話になりありがとうございました。

